

後期高齢者医療特別会計

会 計	後期高齢者医療特別会計														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第2章 共生共感都市			08 社会保障			01 国民健康保険制度を適正に運用する								
事業：後期高齢者医療窓口事業										整理番号	1224				
目的	後期高齢者医療被保険者の便益を増進するため、被保険者証の引渡し等各種申請や届出の受付などの窓口業務を行う。														
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用														
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		11,546		コスト情報・評価	総コスト(千円)		21,458		総合評価	B	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源		11,546		内訳	事業費		11,546			効率性	A		
		国府支出金		0			人件費		9,912			有効性	B		
		地方債		0			公債費		0		事業目的達成のため、適正な手段・経費で当事業を実施した。				
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		192						
							世帯あたり(円)		454						
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	後期高齢者医療制度を適正に運用した。									
今後の方向性	後期高齢者医療被保険者の便益を増進するため、被保険者証の引渡し等各種申請や届出の受付などの窓口業務を行う。														

事業優先順位	1 細事業：後期高齢者医療窓口事業										整理番号	01	
目的	後期高齢者医療被保険者の便益を増進するため、被保険者証の引渡し等各種申請や届出の受付などの窓口業務を行う。												
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用												
事業実施主体	直営	事業開始年	平成20年度	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律								
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費(決算額)(千円)		11,546	11,485	61		内訳	総コスト(千円)		21,458	25,768	-4,310	
	財源内訳	一般財源		11,546	11,485			61	事業費		11,546	11,485	61
		国府支出金		0	0			0	人件費		9,912	14,283	-4,371
		地方債		0	0			0	公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0			0	一人あたり(円)		192	228	-36
				0				世帯あたり(円)		454	546	-92	
			0				参考	職員数(人)		1.30	1.80	-0.50	
		0			再任用職員数(人)			0.00	0.00	0.00			
今後の方向性	後期高齢者医療被保険者の便益を増進するため、被保険者証の引渡し等各種申請や届出の受付などの窓口業務を行う。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	被保険者数 13,896人(H25年度末)								
	A	A	B										

事業：後期高齢者医療窓口事業

1. 後期高齢者医療窓口事業

後期高齢者医療制度は、高齢者が将来にわたり安心して医療を受けられるようにするために、国民皆保険を堅持しつつ、増大する医療費を安定的に賄う、持続可能な制度を構築することを目的とし、そのうえで現役世代と高齢者世代の負担を明確にし、公平で分かりやすい制度となるように、平成20年4月から、老人保健制度にかわる独立した医療制度として創設された。

この制度は、財政基盤の安定化を図るため、都道府県単位ですべての市町村が加入して設置する後期高齢者医療広域連合が運営主体となって行うこととされ、大阪府では「大阪府後期高齢者医療広域連合（平成19年1月17日設置）」が運営している。

広域連合では後期高齢者医療事務（被保険者の資格認定・管理、被保険者証の交付、保険料の賦課、医療給付等）を行い、市町村では保険料の徴収、各種申請や届出の受付などの窓口業務を行った。

後期高齢者医療特別会計は、高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき設置し、主に保険料の収支（徴収及び広域連合への納付）並びに管理的経費を計上するものである。

平成26年3月末 被保険者数 13,896人（自己負担1割12,886人、3割1,010人）

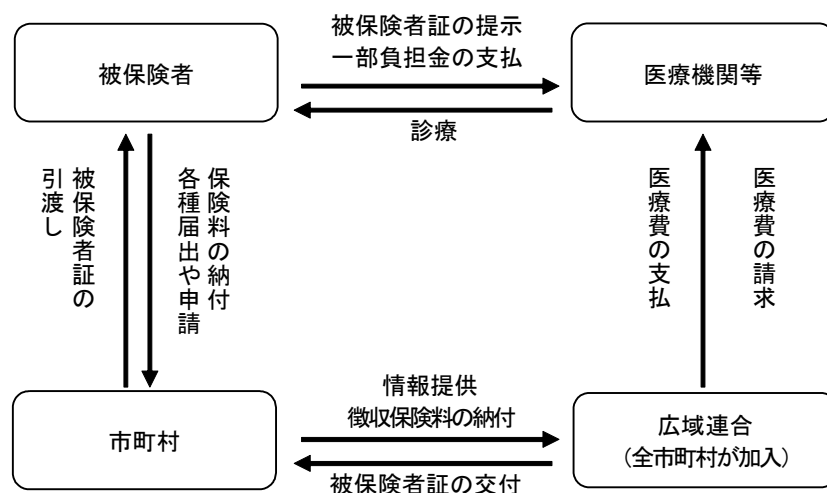
細事業：後期高齢者医療窓口事業

1. 後期高齢者医療窓口事業

後期高齢者医療制度の運営全般は、大阪府内のすべての市町村が加入する「大阪府後期高齢者医療広域連合」が行い、各種申請や届出の受付などの窓口業務を市において次のとおり行った。

- 被保険者の資格管理に関する申請及び届出の受付
- 被保険者証及び被保険者資格証明書の引渡し
- 被保険者証及び被保険者資格証明書の返還の受付
- 後期高齢者医療給付に関する申請及び届出の受付並びに証明書の引渡し及び返還の受付
- 保険料に関する申請の受付

■ 制度のしくみ



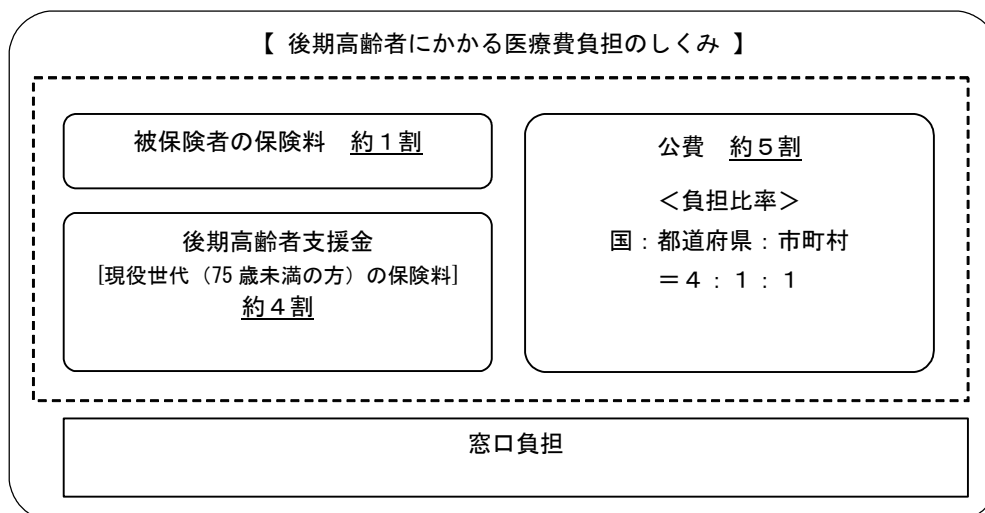
会計		後期高齢者医療特別会計											
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施策								
	第2章 共生共感都市		08 社会保障		01 国民健康保険制度を適正に運用する								
事業：後期高齢者医療保険料徴収事業						整理番号	1226						
目的	被保険者から保険料を徴収し、後期高齢者医療制度の財源の約1割を賄う。												
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用												
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)	5,192		コスト情報・評価	総コスト(千円)	15,935		総合評価 A 評価理由 大阪府下において高水準の収納率を維持した。	妥当性	A			
	財源内訳	一般財源	4,518		内訳	事業費	5,192		効率性	A			
		国府支出金	0			人件費	10,743		有効性	A			
		地方債	0			公債費	0						
		その他特定財源	674			一人あたり(円)	143						
									世帯あたり(円)	337			
貢献度	施策に対する事業貢献度	A		根拠	後期高齢者医療制度を適正に運用した。								
今後の方向性	被保険者から保険料を徴収し、後期高齢者医療制度の財源の約1割を賄う。												

事業優先順位	1 細事業：後期高齢者医療保険料徴収事業										整理番号	01		
目的	被保険者から保険料を徴収し、後期高齢者医療制度の財源の約1割を賄う。													
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用													
事業実施主体	直営	事業開始年	平成20年度	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律									
事業費・財源		平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数		平成25年度	平成24年度	比較					
	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	5,192	6,364		-1,172	内訳	総コスト(千円)	15,935	17,870	-1,935			
		一般財源	4,518	4,781		-263		事業費	5,192	6,364	-1,172			
		国府支出金	0	0		0		人件費	10,743	11,506	-763			
		地方債	0	0		0		公債費	0	0	0			
		保険料	674	1,583		-909		一人あたり(円)	143	158	-15			
		0				世帯あたり(円)	337	379	-42					
		0				職員数(人)	1.30	1.45	-0.15					
	0			再任用職員数(人)	0.40	0.00	0.40							
今後の方向性	被保険者から保険料を徴収し、後期高齢者医療制度の給付費の約1割を賄う。													
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	被保険者数 13,896人(H25年度末)									
	A	A	B											

事業：後期高齢者医療保険料徴収事業

1. 後期高齢者医療保険料徴収事業

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方々の医療を国民皆で支えるしくみであり、医療にかかる費用のうち、窓口負担を除く部分について、公費（約5割）、現役世代（75歳未満の方）からの支援金（約4割）、被保険者からの保険料（約1割）によって負担した。



細事業：後期高齢者医療保険料徴収事業

1. 後期高齢者医療保険料徴収事業

後期高齢者医療制度の財源のうち、約1割は、被保険者から徴収される保険料で賄われる。保険料は、広域連合が被保険者個人単位で賦課し、市が徴収した。保険料は所得に応じて賦課される「所得割」と受益に応じて等しく賦課される「被保険者均等割」により構成されており、さらに低所得者等への軽減措置が設けられている。

保険料の徴収は、主に年金からの特別徴収により次のとおり行った。

(1) 現年度分

区 分	調 定 額	収納額（還付未済額含まない）	収納率
特別徴収分	805,256,927円	805,256,927円	100.00%
普通徴収分	491,334,003円	484,238,825円	98.56%
計	1,296,590,930円	1,289,495,752円	99.45%

(2) 過年度分

区 分	調 定 額	収納額（還付未済額含まない）	収納率
特別徴収分	0円	0円	—
普通徴収分	10,676,015円	3,724,427円	34.89%
計	10,676,015円	3,724,427円	34.89%

会 計	後期高齢者医療特別会計													
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策							
	第2章 共生共感都市			08 社会保障			01 国民健康保険制度を適正に運用する							
事業：後期高齢者医療広域連合納付金										整理番号	1227			
目的	大阪府後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に関する費用に充てるため、繰入金並びに保険料その他の徴収金を広域連合に納付する。													
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用													
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		1,505,784		コスト情報・評価	総コスト(千円)		1,507,309		総合評価	B	妥当性	A	
	財源内訳	一般財源		210,785		事業費		1,505,784				効率性	A	
		国府支出金		0		人件費		1,525				有効性	B	
		地方債		0		公債費		0		事業目的達成のため、適正な手段・経費で当事業を実施した。				
		その他特定財源		1,294,999		一人あたり(円)		13,496						
						世帯あたり(円)		31,895						
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	後期高齢者医療制度を適正に運用した。								
今後の方向性	大阪府後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため、繰入金並びに保険料その他の徴収金を広域連合に納付する。													

事業優先順位	1 細事業：後期高齢者医療広域連合納付金										整理番号	01	
目的	大阪府後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に関する費用に充てるため、繰入金並びに保険料その他の徴収金を広域連合に納付する。												
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用												
事業実施主体	直営	事業開始年	平成20年度	根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律								
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費(決算額)(千円)		1,505,784	1,437,938	67,846		総コスト(千円)		1,507,309	1,441,112	66,197		
	財源内訳	一般財源		210,785	201,845		8,940	内訳	事業費		1,505,784	1,437,938	67,846
		国府支出金		0	0		0		人件費		1,525	3,174	-1,649
		地方債		0	0		0		公債費		0	0	0
		保険料		1,252,964	1,236,093		58,906	一人あたり(円)		13,496	12,766	730	
		前年度決算剰余金		42,034				世帯あたり(円)		31,895	30,561	1,334	
	延滞金		1				参考	職員数(人)		0.20	0.40	-0.20	
					再任用職員数(人)		0.00	0.00	0.00				
今後の方向性	大阪府後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため、繰入金並びに保険料その他の徴収金を広域連合に納付する。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	被保険者数 13,896人(H25年度末)								
	A	A	B										

事業：後期高齢者医療広域連合納付金

1. 後期高齢者医療広域連合納付金

大阪府後期高齢者医療広域連合規約第 17 条に基づき、大阪府後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療に要する費用に充てるため、高齢者の医療の確保に関する法律第 105 条に定める市が納付すべき額（市が徴収した保険料等の実額及び低所得者等の保険料軽減額相当額）を納付した。

細事業：後期高齢者医療広域連合納付金

1. 後期高齢者医療広域連合納付金

次のとおり、大阪府後期高齢者医療広域連合に納付した。

(1) 保険料市町村負担金 1,294,998,982 円

(2) 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 210,785,359 円

低所得者や被用者保険の被扶養者の保険料軽減部分に係る財源を大阪府と市が 3 : 1 の割合で負担し、一般会計から後期高齢者医療特別会計に繰り入れた後、広域連合に納付した。

